

受験番号	学校教育領域
------	--------

令和7年度

筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 (10月実施)

専門科目

(13:00～15:00)

解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
2. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
3. 専門科目の問題用紙の枚数は、問題Ⅰ（共通：英語の文献による出題）が2枚、問題Ⅱ（分野ごとの出題）は〔スクールリーダーシップ開発〕〔保健体育教育〕〔芸術科教育〕が1枚、〔英語教育〕が2枚、問題Ⅲ（分野ごとの出題）は〔スクールリーダーシップ開発〕〔保健体育教育〕〔芸術科教育〕〔英語教育〕がそれぞれ1枚です。
4. 問題Ⅰ（共通：英語の文献による出題）は分野で共通の問題です。志望する分野にかかわらず、必ず解答してください。
5. 問題Ⅱ/Ⅲ（分野ごとの出題）は〔スクールリーダーシップ開発〕〔保健体育教育〕〔芸術科教育〕〔英語教育〕の4分野のうち1つを選択して解答してください。選択する分野は問題ⅡとⅢで同一としてください。
6. 各問題に対応した解答用紙を使って解答してください。また、使用する解答用紙の枚数は、各問題の指示に従ってください。解答用紙には解答する分野を明示して下さい（例：Ⅱ．スクールリーダーシップ開発分野 問題1）。解答用紙のホチキスは外さないでください。
7. 各問題の指示に従い、日本語または英語で解答してください。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

専門科目 (I. 共通：英語の文献による出題)

2枚のうち 1枚目

次の英文の [] で示した空欄に当てはまる適切な言葉を2枚目のA~Cの語群から選び、記号を答案用紙に書きなさい。

(Read the following passage and choose an appropriate word(s) for each blank from the A-C boxes on the next page. Write the alphabet on your answer sheet.)

(著作権法に基づき削除)

（著作権法に基づき削除）

（出典：UNESCO (2022) “Global Education Monitoring Report 2022: Gender Report, Deepening the Debate on those Still Left Behind”, Paris, UNESCO, pp. 2-7. を一部改変の上，抜粋）

*Figure 1, Figure 2, Figure 3, Figure 4, Box 1 掲載略

**parity* = 平等・公平, *stagnate* = 停滞する, *expense* = 犠牲・不利益, *pocket* = 地域・集団, *trajectories* = 変化のパターン, *displacement* = (強制) 移住, *halt* = 停滞・中断させる

A 群

- | | | |
|----------------|-----------------|--------------|
| (a) primary | (b) already | (c) improved |
| (d) yet | (e) declining | (f) tertiary |
| (g) increasing | (h) experienced | |

B 群

- | | | |
|-------------|------------|---------------|
| (i) crises | (j) where | (k) opened |
| (l) when | (m) closed | (n) evolution |
| (o) reflect | (p) remain | |

C 群

- | | | |
|-----------------|-----------------|---------------|
| (q) definition | (r) conflict | (s) different |
| (t) development | (u) similar | (v) results |
| (w) barriers | (x) cancelation | |

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

専門科目（Ⅱ．スクールリーダーシップ開発分野：教育経営に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 1.

近年、学校の教員不足 (teacher shortage) が問題となっている。日本で教員不足が生じてきた背景として考えられる要因を整理したうえで、今後の改善方策について解答用紙1枚以内で論じなさい。

専門科目（Ⅲ. スクールリーダーシップ開発分野：生徒指導に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 2.

学級内に形成される友人グループ (friendship group) の功罪について、解答用紙1枚以内であなたの考えを述べなさい。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

専門科目（Ⅱ．保健体育教育分野：教科専門に関する問題）

1枚のうち1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 1.

オリンピックの価値を3つ，パラリンピックの価値を4つ挙げなさい。また，学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の意義，具体的な内容，および課題について，解答用紙1枚以内で論じなさい。

専門科目（Ⅲ. 保健体育教育分野：教科教育に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 2.

体育授業における「教材」、「教具」とは何か、「学習内容」との関連からそれぞれについて説明しなさい。また、よい教材づくりとは何かについて、必要な視点を2つあげ、具体例を用いて解答用紙1枚以内で述べなさい。

【 令和7年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

専門科目（Ⅱ．芸術科教育分野：教科専門に関する問題） 1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 1.

芸術表現における模倣と創造の関係について，作品例を2点挙げて，解答用紙1枚以内で述べなさい。

専門科目（Ⅲ. 芸術科教育分野：教科教育に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語で解答しなさい。

問題 2.

芸術教育において学習者の個別最適な学びを促すために、どのような方策が考えられ、また、その方策にはどのような難しさがあるのかについて、具体的な実践例、または実践案を挙げながら、あなたの考えを解答用紙1枚以内で述べなさい。

【 令和6年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 】

学校教育領域

専門科目（Ⅱ．英語教育分野：教科専門に関する問題）

2枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語または英語で解答しなさい。

Answer the following question in either Japanese or English.

問題 1.

以下の文章に基づき、リーディングにおける単語認知 (word recognition) の役割、プロセス、外国語学習との関わりについて解答用紙1枚以内で述べなさい。

According to the following passage, describe the role of word recognition in reading, its process, and its relationship with foreign language learning. The answer should be written within one answer sheet.

著作権法に基づき削除

専門科目（Ⅱ．英語教育分野：教科専門に関する問題）

2枚のうち 2枚目

著作権法に基づき削除

出典： Grabe, W., & Yamashita, J. (2022). *Reading in a second language: Moving from theory to practice* (2nd Ed.). Cambridge University Press. (pp. 25-26を抜粋)

専門科目（Ⅲ. 英語教育分野：教科教育に関する問題）

1枚のうち 1枚目

以下の問いに日本語または英語で解答しなさい。

Answer the following question in either Japanese or English.

問題 2.

令和6年度より、全国全ての小学5年生から中学3年生に対して英語の学習者用デジタル教科書が提供された。英語の授業においてデジタル教科書を用いることの利点と課題について、解答用紙1枚以内で具体的に述べなさい。

Since the 2024 academic year, digital textbooks for English language learning have been provided to all students from 5th grade of elementary school to 3rd grade of junior high school in Japan. Discuss the benefits and challenges of using digital textbooks in English classes as concretely as possible on one answer sheet.

令和7年度入学試験（10月実施）
専門科目（学校教育領域）
解答例（採点基準）・出題意図

専門科目（I. 共通：英語の文献による出題）

次の英文の [] で示した空欄に当てはまる適切な言葉を 2 枚目の A～C の語群から選び、記号を答案用紙に書きなさい。

【解答例（採点基準）】

（省略）

【出題意図】

教育に関する英語論文を読み、正確に理解するための能力を有しているかを確認する。また、教育に関する英語論文を読み解くために必要な教育学の専門知識や背景知識を習得しているかを確認する。

令和7年度(10月実施) 教育学学位 P(次世代 SP) 入学試験問題

一般入学試験 専門科目(スクールリーダーシップ開発分野：教育経営に関する問題)

【問題】

近年、学校の教員不足 (teacher shortage) が問題となっている。日本で教員不足が生じてきた背景として考えられる要因を整理したうえで、今後の改善方策について解答用紙1枚以内で論じなさい。

【解答例 (採点基準)】

- ・ 日本における教員不足の現状をもとに、教員不足が生じてきた背景として考えられる要因 (例えば教員の職務負担と待遇、正規教員の削減と非正規化の進行、教員定数や義務教育費国庫負担金等の法制度の課題など) が挙げられ、整理されていること。
- ・ そうした背景を踏まえ、今後の改善方策について、深く多面的に考察がなされていること。
- ・ 記述が論理的であるとともに、表現が適切であること。

【出題意図】

教員不足という、昨今の公教育ならびに教育経営を取り巻く重要な課題を取り上げた問題を出題することを通じて、こうした問題に関する基礎的知識の理解度を確認するとともに、教育経営の課題に関する分析・考察力を問う。また、論述式での回答を通じて、受験者が大学院で研究するうえでの文章構成・執筆能力を確認する。

令和7年度(10月実施) 教育学学位 P(次世代 SP) 入学試験問題

一般入学試験 専門科目(スクールリーダーシップ開発分野：生徒指導に関する問題)

【問題】

学級内に形成される友人グループ (friendship group) の功罪について、解答用紙1枚以内であなたの考えを述べなさい。

【解答例 (採点基準)】

- ・ 友人関係についての先行研究や心理学的知見に基づいて論述されていること及びその論述の質が一定の水準にあること。
- ・ 友人グループがあることによって生じる肯定的な側面と否定的な側面についての記述があること及びその記述の質が一定の水準にあること。
- ・ 友人グループの功罪についての考察がなされていること及びその考察の質が一定の水準にあること。
- ・ 記述が論理的であるとともに、表現が適切であること。

【出題意図】

クラス担任にとっては、クラス内に自然発生的に出来上がるインフォーマルグループとしての友人関係についての理解はクラス運営上必須の内容であると考えられる。このような具体的な生徒指導上の課題を取り上げた問題を出題することを通じて、問題認識の程度の深さを問うとともに、生徒指導上の課題に関する分析・考察力を問う。また、論述式での回答を通じて、受験者が大学院で研究するうえでの文章構成・執筆能力を確認する。

専門科目（Ⅱ．保健体育教育分野：教科専門に関する問題）

問題 1.

オリンピックの価値を3つ、パラリンピックの価値を4つ挙げなさい。また、学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の意義、具体的な内容、および課題について、解答用紙1枚以内で論じなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ オリンピックの3つの価値：卓越、敬意・尊重、友情を記述している。(12点)
- ・ パラリンピックの4つの価値：勇気、強い意志、インスピレーション、公平を記述している。(16点)
- ・ オリンピック・パラリンピック教育の意義について、スポーツの価値や意義の再認識、自己や社会の在り方を向上させる、世界の平和に向けて活躍できる人材の育成、求められる社会の将来像の実現、などの観点から記述している。(20点)
- ・ オリンピック・パラリンピック教育の具体的な内容について、オリンピック・パラリンピックそのものの学び（競技、歴史、意義など）、オリ・パラを通じた学び（スポーツの価値、スポーツマンシップ等）の観点から記述している。(15点)
- ・ オリンピック・パラリンピック教育の課題について、大会終了後の継続、普遍的な展開、教育課程への位置づけ、教材や情報の普及などの観点から記述している。(12点)

【出題意図】

教科に関する専門的な知識として、オリンピック・パラリンピック教育に関する知識を問う。また、受験者が大学院において研究する上での語彙や文章作成力、および保健体躯に関する専門的な情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

専門科目（Ⅲ．保健体育教育分野：教科教育に関する問題）

問題 2.

体育授業における「教材」、「教具」とは何か、「学習内容」との関連からそれぞれについて説明しなさい。また、よい教材づくりとは何かについて、必要な視点を2つあげ、具体例を用いて解答用紙1枚以内で述べなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ 体育授業における「教材」の定義について、学習内容を習得するための手段であり、その学習内容の習得をめぐる教授＝学習活動の直接的な対象になるものである、といった内容を記述している。
- ・ 体育授業における「教具」の定義について、学習内容の習得を媒介する教材の有効性を高めるための手段として用いられる物体化された構成要素である、といった内容を記述している。
- ・ よい教材づくりの視点として、その教材が習得されるべき学習内容を典型的に含み持っていること、その教材が学習者の主体的な諸条件に適合しており、学習意欲を喚起することができることなどについて、具体的な教材・教具の例を用いて記述している。

【出題意図】

教科教育に関する専門的な知識として、教材・教具に関する内容を具体的な事例と関連させて問う。また、受験者が大学院において研究する上での語彙。文章作成力、教科教育に関する情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

専門科目（Ⅱ．芸術科教育分野：教科専門に関する問題）

問題 1.

芸術表現における模倣と創造の関係について，作品例を2点挙げて，解答用紙1枚以内で述べなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ 美術史や美学の視点をふまえ，芸術表現における模倣と創造の概念を適切に記述している。
- ・ 芸術表現における模倣と創造の関係について，対立関係や補完関係，相互作用など，複数の視点から論理的に考察している。
- ・ 上記の定義および考察をふまえ，具体的な作品を2点取り上げ，それらが模倣と創造の関係をどのように体现しているかを的確に論じている。

【出題意図】

教科に関する専門的事項として，芸術表現における模倣と創造の概念についての知識とそれらの関係について論理的に考察する力を問う。また，受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

専門科目（Ⅲ．芸術科教育分野：教科教育に関する問題）

問題 2.

芸術教育において学習者の個別最適な学びを促すために、どのような方策が考えられ、また、その方策にはどのような難しさがあるのかについて、具体的な実践例、または実践案を挙げながら、あなたの考えを解答用紙1枚以内で述べなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ 学習者の個別最適な学びについて、その概念を適切に定義するとともに、芸術教育の特性をふまえた上で、その意義や特徴を的確に説明している。
- ・ 芸術教育において個別最適な学びを促すための方策を具体的に示し、その方策がもたらす教育的意義や効果を論理的に説明している。
- ・ 実践の過程で生じる課題や困難さについても言及し、それに対する工夫や改善の方向性を、自らの実践経験または具体的な実践事例をもとに示している。

【出題意図】

教科教育に関する専門的事項として、芸術教育における学習者の個別最適な学びについての知識とそれを実践に結びつけて考察する力を問う。また、受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

専門科目（Ⅱ．英語教育分野：教科専門に関する問題）

問題 1.

以下の文章に基づき、リーディングにおける単語認知 (word recognition) の役割、プロセス、外国語学習との関わりについて解答用紙1枚以内で述べなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ 単語認知の役割として、読解における最も重要なプロセスの1つであり将来的な読解力の予測要因となること、また、流暢な読解に欠かせない読解に特有のプロセスであることを記述している。
- ・ 単語認知のプロセスとして、文字情報と音声情報の関連の活性化、統語情報や意味情報の活性化、より複雑な語で形態素の認識などが必要になること、そしてこれらの情報は長期記憶に保持されており、それが活性化されることで流暢な単語認知が起こることを記述している。
- ・ 外国語学習との関わりとして、単語認知は外国語学習者にとって大きな障壁の1つなり得るものであり、たとえば英語母語話者は1分間に240-300語程度読解するのに対し、日本人の大学1年生は40-80語程度であるなど、外国語の読解における単語認知の困難さは顕著であることを記述している。

【出題意図】

教科の専門的事項に関する英文を理解する力を問うとともに、リーディングにおける単語認知や外国語学習との関わりについての知識を問う。また、受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。

専門科目（Ⅲ. 英語教育分野：教科教育に関する問題）

問題 2.

令和6年度より、全国全ての小学5年生から中学3年生に対して英語の学習者用デジタル教科書が提供された。英語の授業においてデジタル教科書を用いることの利点と課題について、解答用紙1枚以内で具体的に述べなさい。

【解答例（採点基準）】

- ・ 利点として、個人の端末を使用して音声を繰り返し聞いたり、自分のペースで聴いたりできること、自身の発話を録音して聞き直すことができること、文章の読み上げ機能を利用して文字と音声のつながりを理解できること、書き込み機能を使って個人に合わせた学習方法やメモを活用すること、辞書機能などを使って言語活動に活かすことなどを記述している。
- ・ 課題として、紙の教科書とデジタル教科書の関係性や使い分けの検討、児童生徒がデジタル教科書を適切かつ効果的に使用するための指導、インターネットの接続環境の問題などを記述している。

【出題意図】

教科教育に関する専門的事項として、学習者用デジタル教科書やそれを用いた英語指導に関する知識を問う。また、受験者が大学院において研究する上での文章作成力および情報や考えを整理する力等を有しているかについて確認する。